

夢 塾 だ よ り

～ 捨 て ない 生 き 方 ～

(第57号) 令和4年4月26日



作家の五木寛之さんは、ラッキーナンバーが「5」で、体重も55.5キロを今でも保っておられるそうです。ビックリです。

私は五木さんのエッセイをかなり読んできました。そのせいか、彼からかなりの影響を受けています。大の飛行機嫌いだった私は「すべて、我がはからいにあらず」という一文でそれまでの恐怖心が少なくなったことを覚えています。

90歳近くになられた五木さんが、昨今の「断・捨・離」ブームに一石を投じられた最新作、「捨てない生き方」を発刊しました。

その著書によれば、人生の前半期は、山の頂上を目指して懸命に登り続けてきた。そして後半期の今、下山の段階にある。前進あるのみと励んできた道を振り返りながら、いわば背後を見つめつつ歩いていく。これは決して後ろ向きなことでも寂しいことでもありません。成長期がやっと終わった。これからは成熟に向かって進んでいく。そう考えるほうが正しいと思います。

・・・捨てるなどは決して言わないが、捨てない生き方にも素敵な道理があります。記憶という自分の生きた証、またその時代の歴史の記憶さえ呼び出してくれるモノたちに囲まれて過ごす人生はとても豊かなもので、芳醇な回想の時代であり、黄金の時代なのです。・・・

山は登るときよりも、下山の時のほうがきれいな高山植物に気が付いたりします。捨てないモノに囲まれて、生きていた時代の記憶を振り返る人生のハーベストタイム（収穫の時）です。 と。

4月10日 67歳になった私には共感するところ大でした。現在の体重は64キロです。毎朝のるタニタの体重計では肉体年齢が「57」歳と出ています。五木さんの体重計では何歳と表示されるかとても関心があります。

「3月」10名の生徒が夢塾を卒業しました。「4月」10名の生徒が入塾してくれました。新鮮な気持ちで4月を迎えました。

私が学生の頃、教育実習に行った港川中学校の知花校長先生の言葉を今でも肝に銘じています。教師に一番大事なことは

「キープ、フレッシュ」・・・これは捨てません。